

レビューツール「Brushup」が、2Dによる立体表現を実現する 2Dモデリングツール「Live2D Cubism」に対応、 2019年内にリリース



株式会社 Brushup(本社:大阪市、代表取締役:水谷好孝、以下、Brushup社)が提供するレビューツール「Brushup」は、株式会社 Live2D(本社:東京都新宿区、代表取締役:中城哲也、以下、Live2D社)が提供する2Dモデリングツール「Live2D Cubism」に対応することをお知らせします。

■ Brushup と Live2D の連携の背景

Live2D(ライブトゥーディー)は2次元でしか表現できない魅力的な『絵』を、そのままダイナミックに、思い通りに動かすことを目指し、3Dと全く異なるアプローチにより実現した映像技術です。これまで、国内外300以上の商用タイトル(映像・ゲーム・アプリ)で使われています。

一方、Brushup(ブラッシュアップ)もゲームイラストや映像などの制作現場で活用されています。Brushupでは、イラスト、映像、ドキュメントなど、さまざまなコンテンツに対してブラウザ上で手描きや場所を示してコメントする機能(以下、レビュー機能)があり、今回、Live2D社の技術提供を受け、レビュー機能の対応フォーマットにLive2D Cubismを追加します。

Brushupでは、レビュー機能以外にもガントチャートやChatwork・Slack連携など、コンテンツの制作現場を円滑にするため、多数の機能を備えています。今回、Live2Dデータのレビュー機能を追加することにより、国内外のLive2Dの制作現場への導入を図ります。

Live2Dデータのレビュー機能は、2019年内のリリースを予定しています。



■ Brushup について

Brushup は、ブラウザ上で、イラスト、映像、3D、ドキュメントなど、さまざまなコンテンツに手描きやコメントができるレビューツールです。業種を問わず、さまざまなデジタルコンテンツの制作現場で利用されており、導入企業数は 3,600社を突破しました。

従来のメールやチャットアプリなどによるファイルのやりとりは「ファイルのダウンロードに時間がかかる」「受け取ったファイルに対応したソフトを持っていないと開けない」「ここをこう直して欲しいといったフィードバックが手間」などの課題がありました。Brushup ではそれらの課題を解決します。例えば、ムービーのレビューは、閲覧しながら、気になった箇所に手描きやコメントができるため、フィードバック作業の効率化に加え、フィードバック内容の認識齟齬を解消します。

公式ウェブサイト : <https://www.brushup.net/>

AppStore : <https://itunes.apple.com/jp/app/id1244661011>

株式会社 Live2D 公式ウェブサイト : <https://www.live2d.com/>

会社概要

会 社 名 : 株式会社Brushup(英語表記 Brushup Inc.)

<https://www.brushup-inc.com/>

所 在 地 : 大阪府大阪市北区大深町 3-1 グランフロント大阪 タワーB(オフィス) 14F

代表取締役 : 水谷 好孝

設 立 : 2017 年 2 月 1 日

本件に関するお問い合わせ先

Brushupの導入をご検討の方

担 当 : 坂部(さかべ)

T E L : 06-6377-0014

E - mail : sales@brushup.net

報道・メディア関係の方

広 報 担 当 : 藤本(ふじもと)

T E L : 06-6377-0014 取材等は東京・名古屋・島根支社でも対応します

E - mail : pr@brushup.net

※ Live2D は、株式会社 Live2D の登録商標です。

※ プレスリリースに掲載されている情報は、リリース日現在の情報です。その後、予告なしに変更される場合がございますが、予めご了承ください。